

～元気の出るエピソード～

デイケアで企画の一つとして「写真立て作り」を行いました。フレームの色・飾りまで全て患者様に選んで頂き、付ける場所も一つ一つ丁寧にを行いました。普段ではあまり会話をされない患者様も作りたい写真立てが決まった時に「こんな風に来るかしら？」と積極的にスタッフに聞いてこられる姿が、意外な一面を見られたような気が致しました。完成すると恥ずかしそうな、さもとても誇らしげな笑顔を見せて下さいました。

またデイ患者様ですが、普段外出する事がなく、送迎バスに乗ってデイケアに来るのが楽しみだとお話されていました。以前、秋にドライブをした際にコスモス畑を見に行きました。広大な畑に咲く沢山のコスモスをととても喜んで下さいました。後日、家族様より、母が「とても綺麗だったよ。」と数日たっても忘れずに話しています。と聞き、お連れ出来て本当に良かったと思いました。

これからも患者様に寄り添える介護士でありたいと思います。

デイケア ケアスタッフ 大滝 宏子

外来案内

診療科目		月	火	水	木	金	土
午前	認知症外来	鈴木	泉	泉	鈴木	鈴木・泉 (隔週)	休診
		根岸		一木 (4/7、4/21のみ)			
	一般内科	白濱・窪山		白濱・窪山	窪山	窪山	
午後(新患のみ)			鈴木		泉		休診

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	
8:45～11:30	13:00～15:00	9:00～12:00	14:00～17:00	現在 面会制限中※

※入院患者様への面会を全面禁止とさせて頂きます。ご了承ください。
スカイプを利用したのオンライン面会は予約制のためご連絡ください。



診もり短歌



くコロナ下の外来診療く
マスクして文字カード使い確認す
シールド越しの問診なれば
Drねぎし

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～
お電話での予約が必要になります
・紹介状
・お薬手帳をご持参ください。
予約時間の変更等につきましては、
13時以降に外来にお電話下さい
○休診日○
土曜・日曜・祝日は休診になります



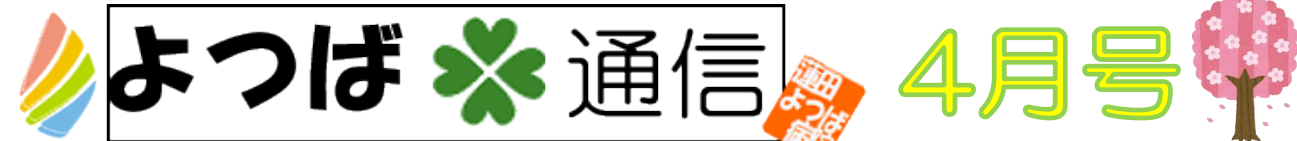
はすカフェは現在中止しております。

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 蓮田よつば病院

私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくります

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



発行日 令和3年4月1日

本年四月に蓮田よつば病院(認知症専門病院)の理事長に就任致しました。当院は120床の病室及び認知症の専門外来と共に、「デイケア」「わかば」、「訪問看護」を合わせ持っております。創立以来「大切な人にすすめられる病院」および「地域に根差した認知症の中核病院」になることを目指してやって参りました。この目標を引き継ぎ、踏襲したいと思っています。

高齢化社会は年々進むものと確実視され、それに伴い認知症患者様は増える傾向にあります。認知症はある日突然現れるわけではありません。軽度認知障害(MCI)という段階があり、MCIのまま放置しますと五年後には半数近くの方が認知症に進むといわれています。一方、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の管理、規則正しい生活をする、ウォーキングやラジオ体操などの適度の運動をする、色々な趣味を楽しむなどを行うことによりMCIの半数以上の方は認知症に進まないともいわれております。私たちはあらゆる機会を通じて、認知症の早期発見、早期治療に努め、常に患者様および家族様の目線で診療等を行いたいと思っております。

「デイケア」では、音楽やお花作り、誕生日会、料理クラブ、お化粧教室などがあり、なかには碁や将棋、麻雀を楽しむ人もいます。「訪問看護」では、看護師が直接患者様の家を訪問し、患者様の話を聞き、一緒になって患者様の健康管理や生活指導などを行っております。また、毎月第一土曜日に開催しております「認知症カフェ」(はすカフェ)は、認知症の方、その家族様、介護・医療の専門職、地域の方々と一緒にしてお話をする集まりです。

今、わが国はコロナ禍にあります。ワクチンも始まりましたが特効薬もなく、なかなか収束という訳には行かないようです。ご面会等で家族様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、何卒よろしくお願い致します。

理事長 白濱龍興

～ よつばご飯 ～



※写真はデイケアの写真となります。

献立

主食(主菜): 菜の花とあさりのかきたまうどん
副菜: 春雨の桜風味和え
副菜: 春巻き
デザート: きな粉プリン

栄養価

エネルギー: 713kcal
たんぱく質: 43.1g 脂質: 20.3g
炭水化物: 73.3g 塩分: 7.8g
※行事食につき、栄養価は若干高めになっております

季節を感じることは認知症の患者様にとって良い刺激とも言われています。3月は例年ですと菜の花や桜の鑑賞を行います。今年は新型コロナの影響でそれもできませんでした。せめて食事からでも春を感じて頂けたらと思い、菜の花をイメージした麺の提供を行いました。副菜にも桜の葉の香りを付けた和え物を付けています。

管理栄養士 水野俊

看護部の取り組み

「認知症ケア専門士が、病棟勉強会を担当して」

病棟では、月一回病棟会が実施されております。令和2年度は、認知症ケア専門士が勉強会を担当することに決まり、認知症認定看護師指導の下、各病棟にて実施されてきました。

令和2年度のカリキュラムは4月：認知症の基本～感情は伝わる・ミラーリング～から始まりました。患者様は私たちの鏡である。(人は自分を映し出す鏡である)から始まり3月虐待防止について②～現場で目にする事例・アンケート～で終了しました。病棟で患者様の見守り担当を交代しながら行なわれるので、各チーム20分程の勉強ではありました。各月の担当者が、それぞれに適した物を計画しました。座学のみや、職員が俳優になったかのように実演を盛り込ませた月などは、実際のケアに取り組みながら、日程調整をして参加してもらい、振り返りを行なってきました。

毎回、事後課題が出されて、自らの気づきや頑張っていること等感じたことを記入してもらい、今後のケアに活かして貰うようにしてきました。

私達のケアは、朝からユマニチュード※で始まり、ユマニチュードで一日が終わります。認知症患者様は、言葉かけひとつで気分が変わります。人は誰しも感じることは同じものです。自分を大切に思っていると誰もが温かい気持ちになり嬉しいものですね。最初は緊張して怖い顔をしている方も、だんだんと優しいお顔になります。

また、最後の、虐待防止について②は、虐待防止の研修動画「不適切なケア・よりよい介護を目指して」を視聴して、日頃のケアが自分流にならず、客観的な立場で現場を見直すことも学びました。「こんな迷う時あるよね？」と思う場面がいくつかあり、皆もいろいろ感じてくれたらしく、前向きな気づきの言葉がありました。

コロナ禍で、忙しい毎日の中、一生懸命頑張っている職員を労い、情性に流されない「いつも患者様中心のケア」であるよう、更に共に頑張っていきたいと思います。

令和2年度カリキュラム

- 4月：認知症の基本～感情は伝わる・ミラーリング～
- 5月：ユマニチュード①～実際の声かけ方法を行う～
- 6月：ユマニチュード②～否定の言葉かけはどんなものがある？
- 7月：ユマニチュード③～ベッドサイドケア時の声かけ方法～
- 8月：ユマニチュード④～触れるケアの必要性～
- 9月：ユマニチュード⑤～タッチケアニタクティール～
- 10月：ユマニチュード⑥～バリデーションの意識を身につける
- 11月：観察力とは？～監視にならないために～
- 12月：虐待防止について①～実際例・アンケート～
- 1月：ユマニチュードの復習
- 2月：接遇について
- 3月：虐待防止について②～現場で目にする事例・アンケート～

2階病棟介護主任 岡田佐知子

※認知症のコミュニケーション技法



放射線科からのお知らせ

ご挨拶が遅れましたが、2020年10月1日から勤務させていただいております、放射線技師の山崎章太と申します。放射線技師はあまり馴染みが無いかと思いますが、レントゲンやCTなどを撮影することを仕事としております。

以前勤務しておりました病院では、慢性期から急性期にわたる総合的な医療を提供してまいりました。中規模な病院ではありますが、幅広い業務を経験させていただきました。その経験を当院の医療に活かしていきたいと存じます。撮影や放射線に関して気になることがございましたら、お気軽にご質問ください。

短い挨拶ではございますが、よろしくお願いいたします。

放射線技師 山崎 章太



～よつば訪問看護リハビリステーション～

昨年の緊急事態宣言から1年が過ぎ、桜の咲く季節がまたやってきました。昨年の年明けには想像もしていなかった新型コロナウイルス蔓延に伴う新しい生活様式により私たちの日常も大きく変わりました。感染対策としてマスク着用が義務づけられている中、私が心掛けていけるのは「目を使ってコミュニケーションをとる」ことです。

訪問看護において利用者様との信頼関係を築く上で今までは笑顔と表情が大事な役割をしていました。笑顔は安心感と話しやすい雰囲気をつくるためにもかかせないものでしたが、マスク着用でお互いの表情がわかりづらいなか、顔の表情が確認できるのは目だけとなりました。「目は口ほどにものをいう」という言葉通り、気持ちや感情は目にこめることで相手に伝わると思います。

そのため、私はマスクの下の笑顔が伝わるように今まで以上に相手の目を見て話す・視線を合わせることを大切にして利用者様の気持ちをほぐし安心感をもってもらえる雰囲気をつくることを心掛けています。今後も利用者様に寄り添った看護を提供できるようよりよいコミュニケーションをとっていけるように努力したいと思います。

よつば訪問看護リハビリステーション

本間 静香

～よつば病院作業療法風景～

ひな祭りレク



喫茶レク活動



今月の予定

○誕生会 2階・3階病棟
随時おこないます

感染症対策のためはすカフェ、
クラブ活動等を中止させていただきます。
ご了承ください。